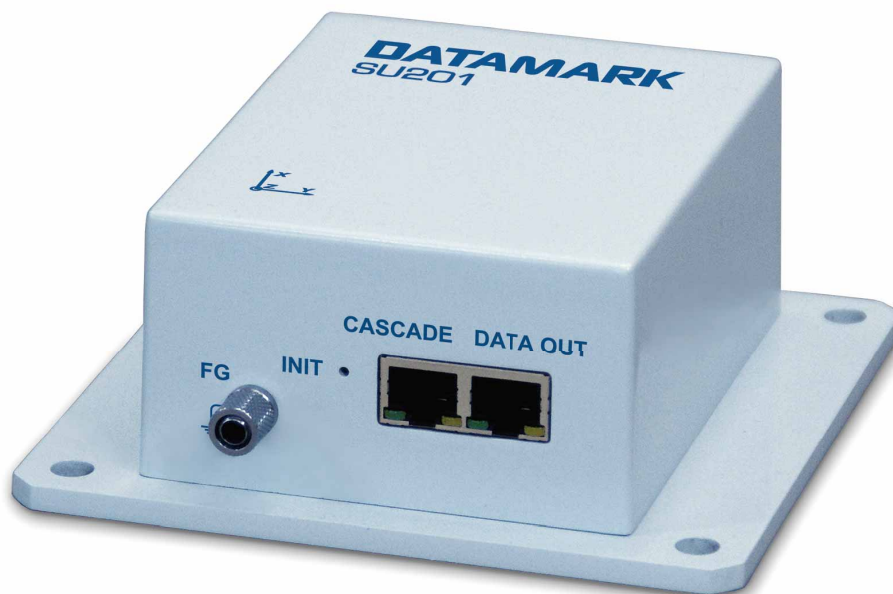


DATAMARK SU201

有線LAN地震計[センサ部]

SU201 [センサ部]は、[記録部]と組み合わせて使用する製品です。
本カタログ記載内容は、計測地震防災システム-VissQ(ビスクュー)での使用を前提としています。



LANケーブルで電源供給も可能な建物地震観測用センサ

SU201は建物地震観測システム「有線LAN地震計」のセンサ部です。静電容量式加速度センサを内蔵しており、建物の強震観測システムを構築可能です。観測システムは1台の記録部(別売)につき最大10台のセンサ部で構成されます。PoE※にて電源供給されるため、設置を簡便に行うことができます。

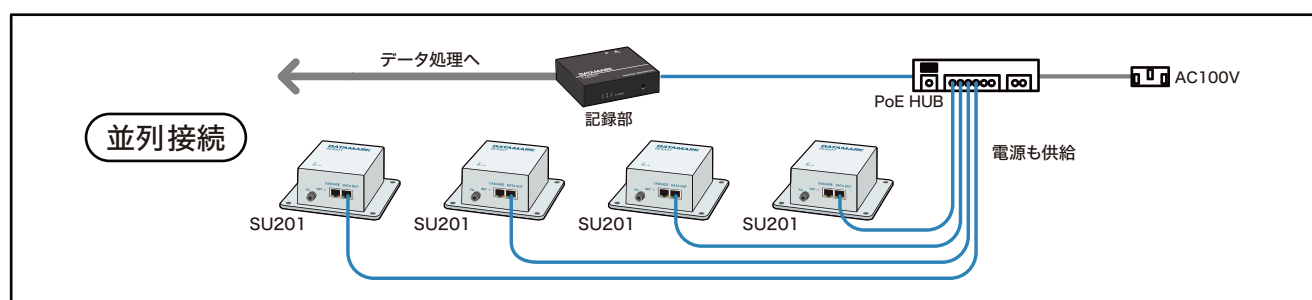
特長

▶ LANケーブル1本で電源も供給

SU201は、直接LAN接続が可能で、PoEの受電機能により、LANケーブル1本で電源の供給まで行えます。電源工事のわずらわしさがなく、設置作業もスムーズです。

▶ 複数センサ間で時刻同期した計測

記録部を介して、複数のセンサ部が時刻同期しますので、高い精度で同期した地震観測を行うことが可能です。



※ PoE(Power over Ethernet)Ethernetの配線ケーブル(カテゴリ5以上のツイストペアケーブル)を利用して電力を供給する技術(IEEE802.3af規格)

▼主な仕様

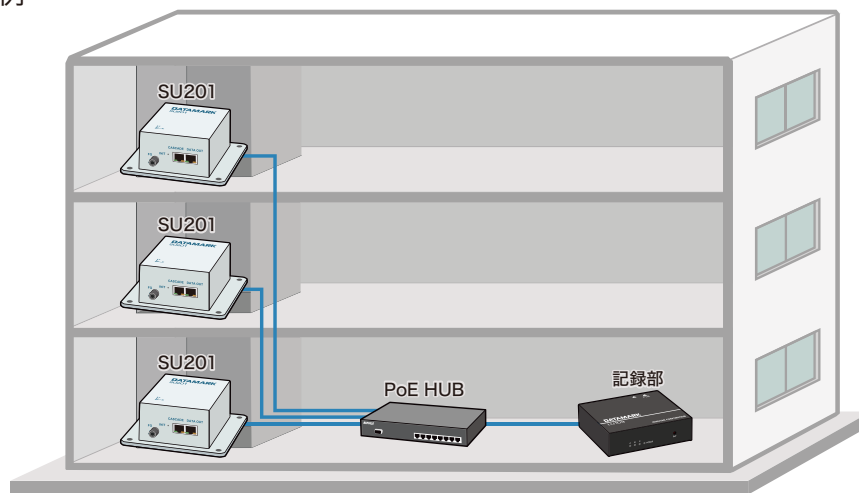
センサ部 SU201		
センサ	静電容量式加速度センサ	
周波数範囲	0.1～50Hz	
チャンネル数	3チャンネル(水平2成分、鉛直1成分)	
A/Dコンバータ	デルタシグマ型 24ビットA/Dコンバータ	
測定レンジ	±1.5G	
測定インターバル	10msec	
分解能	0.01Gal(水平/鉛直)	
通信プロトコル	HTTP・NTPクライアント	
通信インターフェイス	100BASE-TX ×2 適合コネクタ:RJ45コネクタ 適合ケーブル:Ethernet UTPカテゴリ5以上の8芯ケーブル (最大100m)	
電源	PoE給電対応スイッチによる電源供給 (IEEE802.3af Power over Ethernet規格の給電側(PSE (Power Sourcing Equipment))に準拠するもの、給電タイプBを推奨)	
消費電力	2.6W	
動作環境	温度	-10～+50℃
	湿度	20～80%Rh (結露しないこと)
寸法・重量	140×140×58mm、約650g	
防水性	なし	
価格	オープン	

- ※ 天井取り付け金具等のオプション品もあります。
- ※ 推奨PoE HUB: BUFFALO社製BS-POE-2008MR(給電タイプB)
- ※ 計測に絶対時刻の精度が必要な場合には、別途NTPサーバが必要です。
- ※ SU201は有線LAN地震計のセンサ部です。システム構築には記録部が必要になります。

▼標準付属品

CD-R (ユーザズマニュアル)、保証書

▼システム構成例



※図は概要を示すため、省略して描かれています。

ご不明点・ご質問は担当営業またはサポートにお問い合わせください。

- 注)本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。
- ※ DATAMARK、VissQは白山工業株式会社の登録商標です。BUFFALOは、株式会社バッファローの商標です。その他の商標、登録商標は各所有者に帰属します。
- ※ このカタログに記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。
- ※ このカタログの記載内容は2022年12月12日現在のものです。

白山工業株式会社

〒183-0023 東京都府中市宮町1-40 KDX府中ビル8F
TEL. 042-333-0080 FAX. 042-333-0096
URL: <https://www.hakusan.co.jp/>
E-mail: support@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…